



みどり野

潟上市立出戸小学校
校報 No. 18
令和6年2月20日
文責：湊

校訓 「太陽のように明るく 松のようなくましく 海のように心豊かに」

教育目標 「進んで学び たくましく 心豊かな子どもの育成」

目指す子どもの姿 **進んで学ぶ子ども** **たくましい子ども** **心豊かな子ども**

学校運営協議会で1年間のふり返りをしました

2月6日（火）、今年度最後の学校運営協議会では、委員の皆様から子どもたちの学習の様子を参観していただきました。

その後、当日の子どもの様子にもふれながら、今年度の学校教育活動と目指す子どもの姿についての成果と課題、ご提案、感想をいただきました。評価等は次のとおりです。次年度以降の取組に生かしていきます。

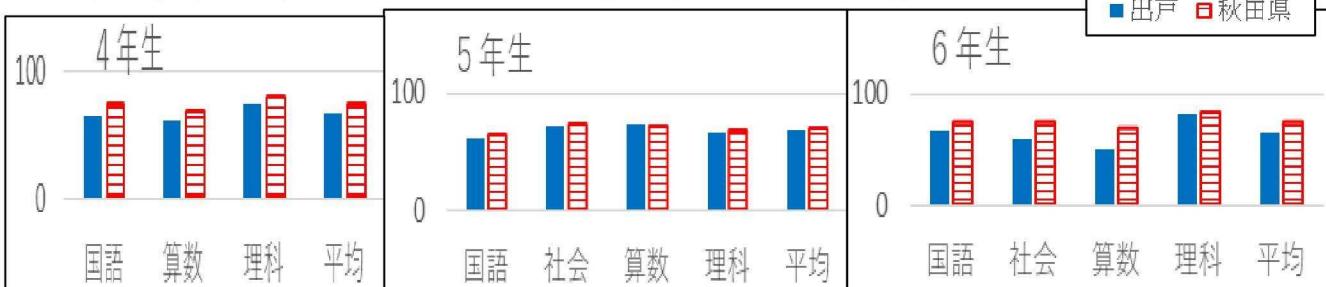


目指す子どもの姿	評価	主なご意見等
1 進んで学ぶ子どもの育成	B+	・授業参観や学習発表会などの姿から、頑張りを感じた。高学年になるにつれ学び合いの姿勢を色濃く感じる。意欲や頑張り、「勉強がよく分かる」という気持ちが、点数に結び付く取組をしてほしい。学習準備や整頓など環境も大事。
2 たくましい子どもの育成	B+	・学校の具体的な取組や頑張りが伝わってくる。人生大人でも失敗や挫折は経験する。反省や対策、見通し、解決方法など心に響く指導を心がけてほしい。心の強さについては家庭にも学校にも頑張ってほしい。小さな目標・ルールの達成で、大きな目標の達成に迫るなど工夫してほしい。
3 心豊かな子どもの育成	B+	・地域とつながり、地域に支えられ、学校と地域が一緒に育てているのがよい。地域にとっても励みになっている。今後も地域の協力をお願いしたい。大人の世界でも思うことだが、自分の尺度でだけ考えずに行動してほしい。いじめを受けた子どもや保護者への寄り添いを第一に、いじめをした側にも配慮を。

秋田県学習状況調査(R5.12月実施)の結果 ~努力が結果として実りますようにと…~

本校の結果をお伝えするとともに、今後の取組についてご報告します。

■出戸 ■秋田県



学習の大切さが分かり、努力している実感はあるが、県平均との差があります。分析し、基礎・基本の習熟、思考力・表現力を要する課題への取組、語彙力を高めることなど、授業改善に努めます。学年の実態に応じて補充的な学習も行い、学び直しをします。

保護者アンケートの集計結果のお知らせ ~ご協力ありがとうございました~

NO	質問 (とても…4点 やや…3点 あまり…2点 全く…1点)	回収率 90.7%	R5平均	R4平均
1	お子さんは、学校に行くのを楽しみにしている。	3.2	3.2	
2	お子さんは、家庭で自主的に家庭学習をしている。	2.9	2.9	
3	お子さんは、体力づくりを心がけている。	3.0	3.0	
4	お子さんを交えて、家族で一緒に話す時間ももっている。	3.5	3.5	
5	お子さんと、将来の夢や希望について話し合うことがある。	3.1	3.1	
6	お子さんは、他者を思いやるやさしい子に育っている。	3.4	3.4	
7	お子さんは、家庭できちんとあいさつをしている。	3.3	3.4	
8	お子さんは、約束やルールを守っている。	3.0	3.0	
9	お子さんは、規則正しい生活習慣を身に付けている。	3.0	3.0	
10	学校の教育活動を理解している。	3.2	3.2	
11	学校は子どもの学力向上のために工夫した授業をしている。	3.2	3.2	
12	学校は授業に話し合い活動を取り入れ、積極的な子どもの育成に努力している。	3.2	3.3	
13	学校は将来に向けた生き方や進路選択につながる教育に取り組んでいる。	3.0	3.0	
14	学校は子どもの体力向上や健康増進など、丈夫な体の育成に取り組んでいる。	3.3	3.3	
15	学校は家庭学習への支援などにより、粘り強い心の育成に取り組んでいる。	3.2	3.1	
16	学校はいじめのない学校を目指して取り組んでいる。	3.1	3.0	
17	学校は、あいさつや基本的生活習慣の指導をしている。	3.3	3.3	
18	学校は、命を大切にすることの指導に努め、体験活動などを充実させている。	3.1	3.1	
19	学校は運動会や学習発表会など、学校行事を工夫して行っている。	3.4	3.4	
20	学校は児童会活動を積極的に行い、友達と協力する心の育成に努めている。	3.3	3.3	
21	学校は地域の方々と連携して行事や活動に取り組んでいる。	3.4	3.3	
22	学校は、避難訓練や防災教育を計画的に行ってている。	3.4	3.3	
23	学校は、清掃活動や福祉、ボランティア活動の充実を図っている。	3.2	3.2	
24	校舎内外の施設設備は、子どもたちの活動の場としてふさわしい。	3.2	3.1	
25	学校は連絡や相談をしやすい。	3.2	3.1	
26	学校は子どもたちの生活や活動の様子をよく伝えている。	3.1	3.0	
27	学校の先生たちは教育に熱心で信頼できる。	3.3	3.2	
28	今後、本校で力を入れて取り組んでほしいこと。(上位5つの項目と主なご意見等)(R4とほぼ同じ) [1位] 体験的な活動(62名)…体験は何にも勝る。学力以外の活動をやり、色々な考え方を理解させたい。 [2位] 礼儀や言葉づかい(51名)…しっかり指導してほしい。社会人になってからも使えるし、役立つ。 [3位] いじめ不登校対策(49名)…いじめのない学校にしてほしい。家庭と学校で連絡をとり見守りたい。 [4位] 学力向上(48名)…学年が上がり難しくなってもついていけるようにしてほしい。基本を大事に。 [5位] 国際理解教育、外国語活動(41名)…広く世界をみてコミュニケーションの力を高めてほしい。			

自由記述では、貴重なご意見をいただきました。ありがとうございました。

「アンケートや欠席連絡」をメールを使って対応してほしいとの要望がありました。次年度導入の校務支援システムの機能の活用も視野に入れて検討していきたいと思っています。

「アンケートの内容」について学校のことがよく分からないとあり、学校から家庭への情報発信の工夫、相談しやすい関係づくりの継続に努めていきたいと考えております。

「子どもの言葉遣いや遊び方」が気になるとあり、今後も思いやりを実践できる子どもの育成に重点をおき、家庭とも連携して子育てや対応をしてまいりますので、ご理解ご協力をよろしくお願ひします。

「集団登校」へのご意見が数点あり、2/15(木)のPTAの時、次年度の登校班についての話し合いを町内ごとに行い、保護者同士で共通理解を図りました。お子さんの安全な登校を第一に考えておりますので、今後も保護者の皆様のご協力をどうかお願いします。

また、教職員への厚い信頼、感謝、そして温かい励ましの言葉もたくさんいただきました。子どもたちのためにますます頑張ろうと元気が出てきました。今後も、遠慮なくご連絡、ご相談をお願いいたします。